

糖度計
JT335A
取扱説明書

リマインダー

本製品で糖分を測定する前に、まず機器を起動し、測定される液体を機器の測定容器エリアに落とし、画面に表示される温度と機器の測定容器エリアに滴下された溶液が現在の周囲温度に近づくのを待つ必要があります。この方法で測定された糖分はより正確です。使用前に、機器と測定対象は現在の環境で約15分間放置することをお勧めします。その後、測定結果がより正確になります。測定溶液を滴下した後、測定する前に少なくとも1分間待つことをお勧めします。

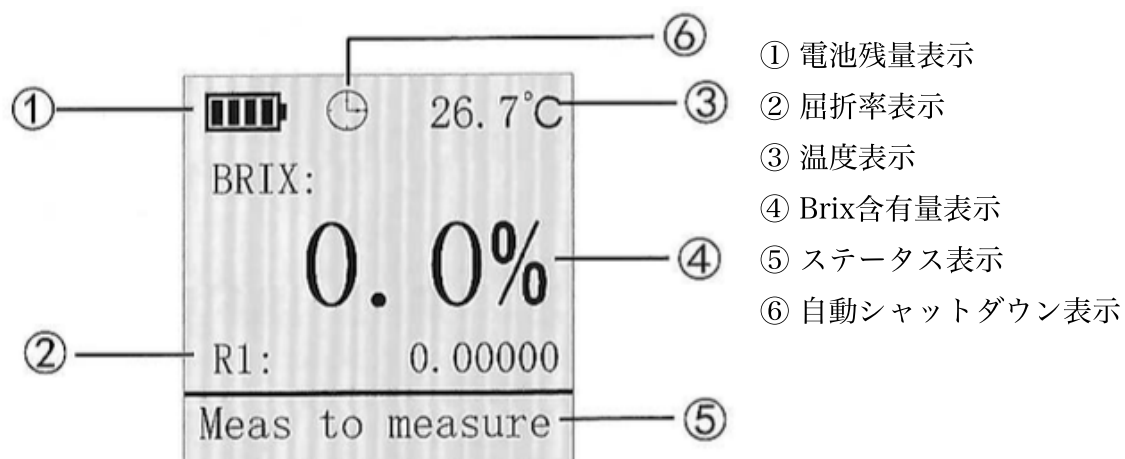
はじめに

糖度計は、糖分を含む溶液の濃度と屈折率を迅速かつ効果的に測定するために使用されます。それは砂糖、飲料および他の産業部門、農業生産および科学研究で広く使用されています。液体糖、フルーツジュース、清涼飲料水、炭酸飲料の製造、および果物の植え付けから販売までのプロセスにおける糖分含有量の測定に適しています。

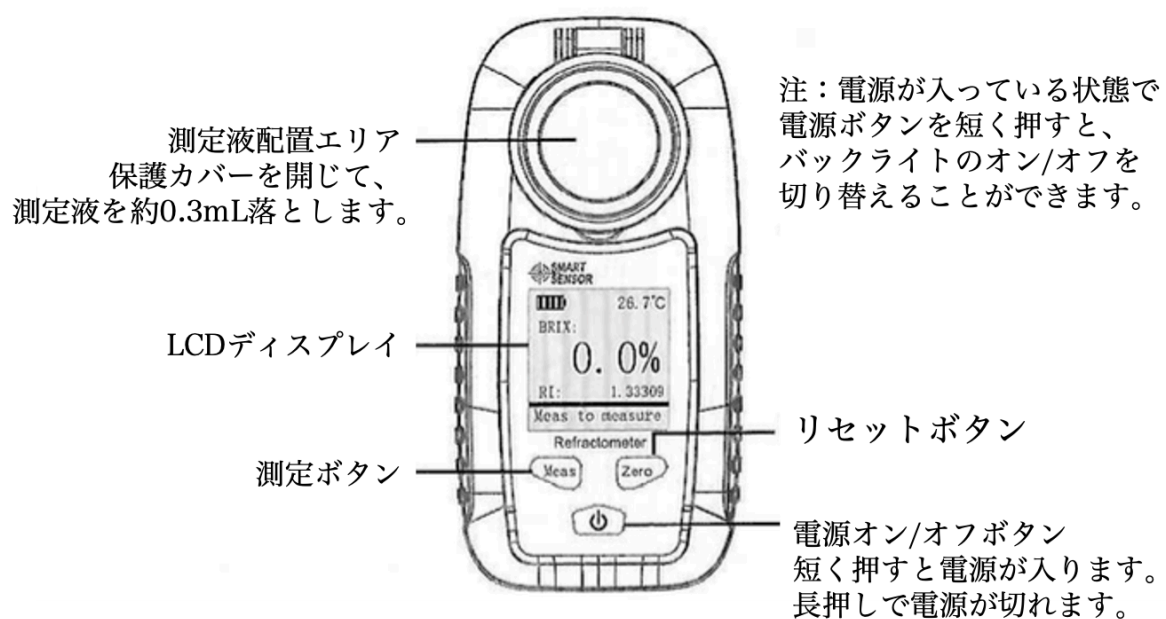
1. 技術仕様表

型番	JT335A	JT355A
測定範囲	0-35%Brix	0-55%Brix
電源	単四電池×3	
分解能	0.1%	
周囲温度	10°C-40°C	
温度補償	10°C -40°C	
精度	±0.2% / ±0.5°C	
屈折率表示	1.333-1.426	
測定(重量)	113.15×56.3×26.15mm (電池無しで108g)	

2. LCDディスプレイの説明



3. 製品全体図



4. 製品機能

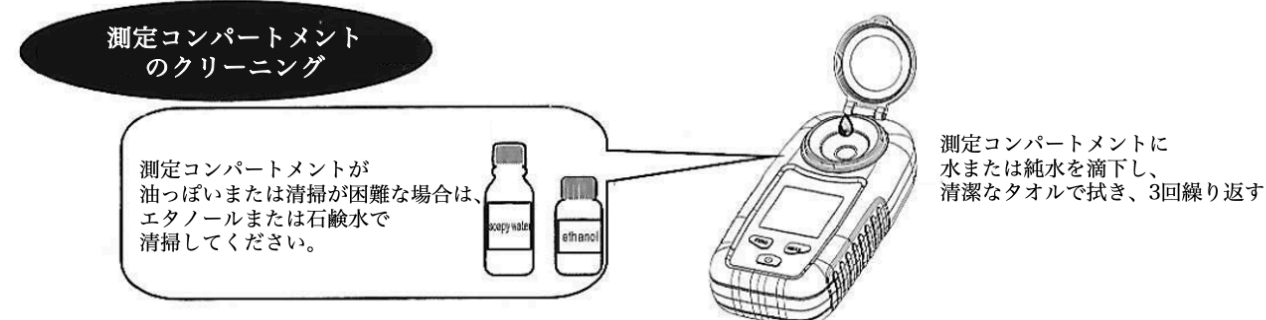
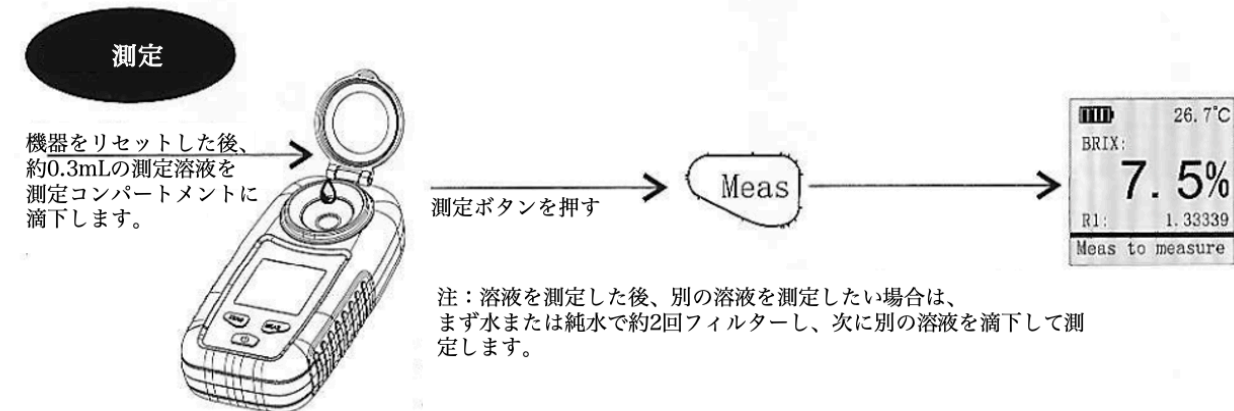
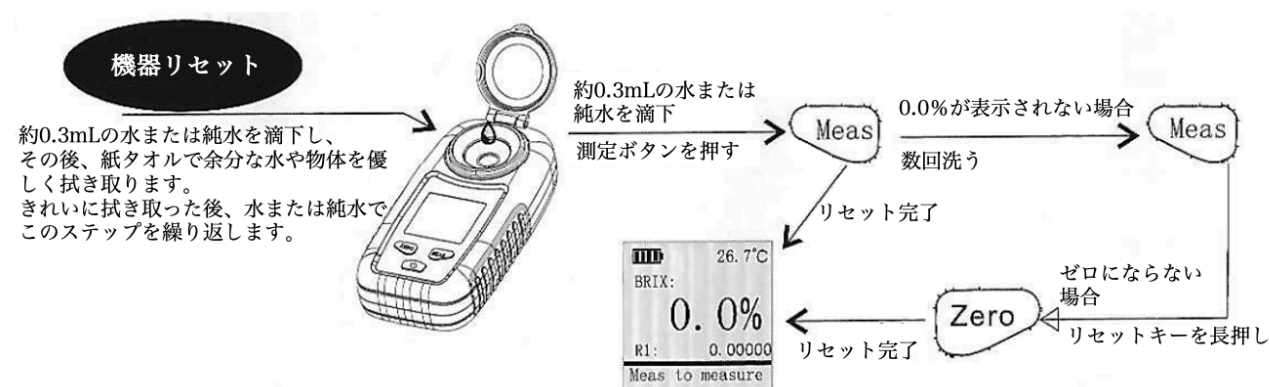


機器がオフの状態、測定ボタンと電源ボタンを同時に6秒間押し続けると、中国語と英語の表示を切り替えることができます。



機器がオンの状態で、測定ボタンとリセットボタンを同時に押し続けると、自動電源オフと手動電源オフを切り替えることができます。

測定する前に、機器がリセットされているかどうかを純水でチェックしてください。表示がゼロを示さない場合は、機器をリセットしてください。



注意

1. 非常に冷たいまたは非常に熱い溶液を測定する場合：

測定溶液を滴下した後、測定する前に1分間待つことをお勧めします。機器は温度補償を行う必要があるため、これには機器と測定溶液が少なくとも1分間同じ温度で保持され、正確な補償が必要です。



2. 懸濁固形物を含む測定溶液を測定する場合：

フィルターコランダーまたはガーゼをフィルターとして使用して懸濁固形物を除去するか、測定溶液を均一にかき混ぜます。

（金属や硬い物体は使用しないでください、光学プリズムを傷つけないよう注意してください）

※測定溶液の不均一性や懸濁物が機器の測定に不確実性をもたらすため。



警告

本機器は精密光学機器であり、衝突や落下は避けてください。

測定タンクの光学プリズムを硬い物体で傷つけることは禁止されています。

使用しないときは、できるだけ乾燥した場所にバッテリーを取り出して保管してください。

水が測定コンパートメント以外の部分に入らないようにしてください